

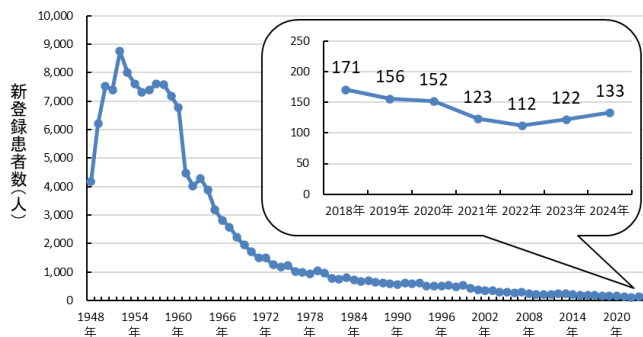
毎年9月24日～9月30日は 結核・呼吸器感染症予防週間です！

長引いた咳に 結核 疑って 早い受診につなげよう

◆ 結核発生状況

- 日本では毎年10,000人以上が新たに結核を発症し、毎年1,400人以上が結核で亡くなっています。
- 群馬県では、2024年に133人の患者が新たに登録されました（前年より11人増）。

結核新登録患者数推移（群馬県）



◆ どんな病気？

- 結核が進行すると、咳やくしゃみのしぶきと一緒に結核菌が空気中に飛び散り、周りの人が吸い込むことで感染が広がります（**空気感染**）。
- 咳や痰、微熱、体のだるさ**などが2週間以上続く場合には、**早めに医療機関を受診しましょう**。結核を早く発見することで、重症化を防ぐだけでなく、家族や職場など周囲の人たちへの感染を防ぐことができます。
- 結核の症状は目立たないことも多いです。早期発見のため、事業所、学校、施設などで実施される**定期健康診断（胸部レントゲン検査）**を受けましょう。
※65歳以上の方は年1回の結核健康診断が義務付けられています（無料）。



★ 結核についての詳しい情報はこちら→<https://www.pref.gunma.jp/page/3321.html>

手洗いマスク 習慣づけて 防ごう 呼吸器感染症

◆ どんな病気？

- インフルエンザや新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

◆ 対策の基本は**手洗い・咳エチケット・換気**！

- 帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手を洗いましょう。感染を拡げないために、咳やくしゃみをするときにはマスク、ティッシュ、ハンカチ、袖などで鼻と口を覆い、手で覆った場合は手を洗いましょう。
- 高齢の方や基礎疾患のある方は重症化の可能性があるので、予防接種を検討しましょう。



★ 呼吸器感染症についての詳しい情報はこちら→<https://www.pref.gunma.jp/page/663781.html>